

令和3年度宮城県地域医療構想調整会議（大崎・栗原区域）

日 時 令和3年11月16日（火）
午後5時00分から午後6時00分まで
場 所 大崎合同庁舎5階505会議室

次 第

1 開 会 2 挨 拶 3 議 事

- (1) 地域医療構想調整会議における議論の進め方について・・・資料1
- (2) 医療需要の将来推計と医療提供体制の現状について・・・資料2
- (3) 医療機関ごとの具体的な対応方針について・・・資料3
- (4) その他の共有事項について・・・資料4
- (5) 定量的な基準について・・・資料5
- (6) 過剰な医療機能の増床予定について【非公開】・・・資料6

4 報告事項

政策医療の課題解決に向けた県立病院等の今後の方向性について・・・資料7

5 閉 会

< 配 付 資 料 >

-
- (資料1) 地域医療構想調整会議における議論の進め方
 - (資料2) 医療需要の将来推計と医療提供体制の現状（大崎・栗原区域）
 - (資料3-1) 新公立病院改革プランの概要、公的医療機関等2025プランの概要
 - (資料3-2) 医療機関ごとの具体的な対応方針（公立・公的医療機関以外）
 - (資料4) その他の共有事項
 - (資料5) 定量的な基準について
 - (資料6) 過剰な医療機能の増床予定に関する理由書
 - (資料7) 宮城県の政策医療の課題解決に向けた県立病院等の今後の方向性について
 - (参考資料) 令和2年度病床機能報告結果（概要版）【病院（病棟ベース）】

令和3年度宮城県地域医療構想調整会議(大崎・栗原区域) 出席者名簿

【委員】

(順不同・敬称略)

分野	No	氏名	所属	備考
医師会	1	佐藤 龍行	宮城県医師会 理事	大崎会場
	2	鈴木 啓之	加美郡医師会 会長	自院等
	3	鎌田 修二	大崎市医師会 会長	座長・大崎会場
	4	鎌田 啓	遠田郡医師会 会長	欠席
	5	宮城島 堅	栗原市医師会 会長	副座長・自院等
歯科医師会	6	戸田 慎治	大崎歯科医師会 会長	自院等
	7	熊谷 康宏	栗原市歯科医師会 会長	自院等
薬剤師会	8	千田 利彦	大崎薬剤師会 会長	大崎会場
	9	今野 敏昭	栗原薬剤師会 会長	自院等
看護協会	10	遠山 優子	宮城県看護協会 大崎支部理事	自院等
病院	11	並木 健二	大崎市病院事業管理者	自院等
	12	平本 哲也	栗原市病院事業管理者	自院等
	13	大友 和夫	涌谷町国民健康保険病院 管理者 センター長	自院等
	14	今野 文博	公立加美病院 院長	自院等
	15	玉手 英一	美里町立南郷病院 院長	自院等
	16	須合 照美	古川星陵病院 院長代理	自院等
	17	呉 賢一	古川民主病院 院長	欠席
	18	鈴木 祥郎	永仁会病院 院長	自院等
	19	石橋 弘二	石橋病院 院長	県行政庁舎
保険者	20	曾根 正樹	全国健康保険協会宮城支部 業務部長	県行政庁舎
	21	岩淵 昇	健康保険組合連合会宮城連合会 常任理事	県行政庁舎
市町村	22	佐藤 俊夫	大崎市民生部 部長	自院等
	23	高橋 征彦	栗原市市民生活部 部長	自院等
保健所	24	鈴木 陽	宮城県大崎保健所・栗原保健所 所長	大崎会場

【地域医療構想アドバイザー】

氏名	所属	備考
橋 本 省	宮城県医師会 副会長	自院等
藤 森 研 司	東北大学 大学院 医学系研究科医療管理学分野 教授	自院等
石 井 正	東北大学病院 総合地域医療教育支援部 教授	自院等

【東北厚生局】

氏名	所属	備考
竹 蓋 智 一	厚生労働省 東北厚生局 健康福祉部 医事課 地域医療構想等推進専門官	県行政庁舎

【事務局】

氏名	所属
遠 藤 圭	宮城県 保健福祉部 医療政策課長
吹 谷 大 祐	同 医療政策課 医療政策専門監
佐 々 木 宏 一	同 主幹(企画推進班長)

1. 開 会

○司会

ただいまから、令和3年度宮城県地域医療構想調整会議（大崎・栗原区域）を開催する。

2. 挨拶

○司会

開会にあたり、県保健福祉部医療政策課長の遠藤からご挨拶申し上げます。

○遠藤保健福祉部医療政策課長

【挨拶】

3. 議 事

○司会

本日の調整会議の座長は、大崎市医師会鎌田会長にお願いしている。

○鎌田座長

次第に従い議事を進める。(1) 地域医療構想における議論の進め方について、(2) 医療需要の将来推計と医療提供体制の現状について、事務局から説明をお願いします。

○事務局

【資料1及び2により説明】

○鎌田座長

ただいまの説明について質問等があればお願いします。

○石井地域医療構想アドバイザー

会議の説明について、なかなか追いつけないので、できれば次からファイル共有をお願いしたい。

○事務局

次回からファイル共有も検討し、分かりやすくご説明するよう努めることとしたい。

○鎌田座長

ほかに質問等はあるか。

特にないようなので、項目(1)、(2)については、これで終了とする。

続いて(3) 医療機関ごとの具体的対応方針について、(4) その他の共有事項、(5)

定量的な基準について、事務局から説明をお願いします。

○事務局

【資料3，4及び5により説明】

○鎌田座長

ただいまの説明について質問等があればお願いします。

○曾根委員

資料5の6ページに佐賀方式を参考にした試算では、2025年の必要病床数に対して回復期が不足しており、急性期と慢性期が過剰となっている。また、資料1で説明があったとおり公立病院を中心に急性期病床から不足する回復期への転換が図られている。しかしながら、本区域は、民間病院や診療所にも急性期病床や慢性期病床が存在している。公立病院以外で回復期機能への転換を届け出る病床は無く、慢性期病床に関する変化は無い。回復期機能と在宅医療等の充実という地域包括ケアシステムの要となる機能の拡充に期待したい。

なお、検討を進める際は、地域全体としての検討課題と捉え、この会議に出席していない民間病院や診療所を含め、県が中心となって、官民が一体となり検討を進めていただきたい。

もう一点は、協会けんぽにおいて、本年1月に健康保険委員約5千人に対してアンケートを実施し、2100件の回答を得ている。このアンケート結果では「地域医療構想に関する認知度」は、「知らない」と答えた人が94%だったが、平成30年度のアンケート結果とほとんど変わっていない。これまでも、この会議での情報発信に関して意見をしており、これに対する県のコメントは「この会議の結果はホームページに掲載し周知する」とのことだったが、ホームページだけでは県民の認知度は変わっていない。県民に対して医療の現状や将来像を正しく把握していただくために分析データを効果的に活用して人口動態予測や医療介護需要予測データ等を示しつつ、地域医療構想を議論する意義を分かりやすく伝えるべきと考えている。また、情報発信の手段として、県政日より、新聞等を挙げておられたが、これらに加えて、本区域では、対話集会を望む声もかなり多かった結果が出ている。市町と連携し、より地域に密着した情報発信の在り方について検討するようお願いしたい。

○鎌田座長

ほかに質問等はあるか。

特にないようなので、項目(3)，(4)，(5)についてはこれで終了とする。

続いて、(6)新たな医療機関の開設及び過剰な医療機能の増床予定については、非公

開となっていることから、先に報告事項、「政策医療の課題解決に向けた県立病院等の今後の方向性について」事務局から説明願う。

○事務局

【資料7により説明】

○鎌田座長

ただいまの説明について質問等があればお願いします。

特にないようなので、報告事項については、これで終了とする。

続いて、(6) 新たな医療機関の開設及び過剰な医療機能の増床予定については、非公開となっていることから、その他御意見があればお願いします。

地域医療構想アドバイザーの橋本先生から何かあるか。

○橋本地域医療構想アドバイザー

大崎・栗原地区は特に大きな問題はないと思われる。

○鎌田座長

地域医療構想アドバイザーの藤森先生から何かあるか。

○藤森地域医療構想アドバイザー

今回の新型コロナや4病院問題に関しても、県民にとって医療のあり方やかかり方として大きな注目を受けているところだが、病院の存在と機能がかなり県民に認識されたと思う。一方で、医療機関同士の話し合いはかなり密に行われており、この地域医療構想の進展が大きく期待されている。大崎・栗原区域に関しては患者や働き手も減少している中で、どのレベルの医療をどのように維持していくのかを議論していかないといけないというフェーズに入ってきたので、是非、お手伝いさせていただきたい。

○鎌田座長

地域医療構想アドバイザーの石井先生から何かあるか。

○石井地域医療構想アドバイザー

大崎・栗原区域に関しては、いただいた資料によると佐賀方式で計算したとしても2025年に至るまでに現状では急性期病床が倍以上あるが、これをどのようにして削減していくのがこの地域の極めて大きな課題になっている。この課題解決のためには急性期医療の集約をしないといけないと強く感じている。

○鎌田座長

そのほか、事務局から何かあるか。

○事務局

本日の会議資料及び議事録については、非公開とする資料6に関する部分を除き、後日、県のホームページに掲載する予定なので、了承願う。

【非公開】

○鎌田座長

皆様の協力で無事、調整会議を終了することができた。司会進行を事務局に返す。

4. 閉 会

○司会

以上をもって、令和3年度宮城県地域医療構想調整会議(大崎・栗原区域)を終了する。